



新しい監査委員と 教育委員が就任



木村 道也 監査委員

経歴 弁護士として活動しながら、福岡大学法科大学院教授として行政法などの講義を担当。行政訴訟や地方自治の実態などに関する深い知識を有しています。通知税理士としても活動し、訴訟代理業務以外にも幅広く活動しています。また、福津市が構成団体である玄界環境組合の情報公開審査会の委員を8年間務め、古賀市附属機関の委員を7年間、新宮町行政不服審査会の委員を6年間努めるなど、積極的に参画しています。さらに平成31年4月から福岡県弁護士会行政問題委員会の副委員長を務めています。



森保之 教育委員

経歴 福岡県内で教諭や教頭、校長を務めると共に、その間、広島大学附属小学校の文部教官教諭や県教育センターの研究主事、県・市の教育行政の主任・指導主事をしてきました。現在は、福岡教育大学で副学長・研究科長として、大学運営の一役を担っています。また、九州初で「CSの開発研究」に取り組み、文部科学省のCSマイスターとして全国のCS推進を進めています。福津市においては、市教育行政運営の促進のために、外部講師・評価員を務めたり、CSアドバイザーを務めたりしています。

※CS=コミュニティ・スクール



灘谷和徳代表監査委員が 退任しました

この度、令和6年9月30日をもって福津市監査委員を退任させて頂きました。

私が就任した平成29年6月は「新原・奴山古墳群」が「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群」の構成資産として世界文化遺産に登録される直前月でした。そして今年1月には津屋崎千軒の中心に位置する「豊村酒造旧醸造場施設」が国の重要文化財に指定され、この福津市にとって歴史的な慶事は私にとっても心に深く刻まれる思い出となりました。

ところで、監査委員の仕事は主に毎年度必ず実施する監査(例月出納検査、決算審査、定例監査など)と必要に応じて実施する監査(住民監査請求に基づく監査、市長や議会からの要請を受けて実施する監査など)に大別されますが、在任中は「議選監査委員」の永山麗子市議(当時)や榎本博市議とともにさまざまなケースでの監査に取り組みさせていただきました。多くの関係者のかたがたの協力を得て職務を遂行できたことに感謝しております。そうした中、今回私は市長のご承認を得て2期8年目の中途で退任させて頂きました。その理由としては、私のような立場の「識見監査委員」は地方自治法では任期を4年と定め

るだけで、市の会計年度とは無関係であることに就任当初から違和感があったためです。当市の場合、識見監査委員は6月に選任されるため、就任初年度は約3カ月前に終了した会計年度の決算審査をいきなり行うこととなります。そこで今回私が9月末日をもって退任することにより、次の監査委員は10月以降の半年間は年度中の状況を把握することができ、その上で決算審査に臨むことが可能になると考えた次第です。もちろん、監査委員の職務は何も「決算審査」に限ったことではありませんが、任期と会計年度の

ギャップをできるだけ小さくすることで監査をより円滑に行うことができることも事実です。私自身、監査委員という立場で何がしか福津市のお役に立てればという思いの中で中途退任には「忸怩たる思い」があります。市民の皆様にはどうかご理解を賜りたいと存じます。福津市は国内有数の人口増加都市として注目されています。それに伴うインフラ整備などの財政的な負担は喫緊の課題として取り組んで頂くこととなります。未来に向け英知を寄せ合って益々発展していくことを祈念しております。

ふくつビーチサッカーフェスティバル2024 砂浜での熱き戦い

津屋崎海水浴場を舞台に、ふくつビーチサッカーフェスティバル2024が8月24日、8月25日の2日間行われました。開会式の前に参加者全員で海岸清掃をするなど、地球環境保護の啓発活動も同時に行われました。試合開始前には、子どもたち向けにビーチサッカーのルール説明や、準備運動も兼ねた鬼ごっこ、シュート練習などが行われ、アクロバティックなシュートにも挑戦するなど、子どもたちはビーチサッカーを満喫していました。試合が始まると、各チームが熱戦を繰り広げ、笑顔や真剣な表情を見せながら、全力で競技を行っていました。



▲スライディングしながら見事にゴールを決める選手

囲碁の全国大会でベスト16 囲碁全国大会出場

小・中学生の囲碁の日本一を決める全国大会で、福岡南小学校の6年生、佐田優真さんがベスト16という好成績を収め、8月21日に原崎市長を表敬訪問しました。全国大会での結果に、佐田さんは「もっと頑張りたい」と抱負を語っていました。



▲全国大会出場証や盾を手に笑顔の佐田さんと原崎市長

宮地嶽神社秋季大祭 祭王の笑顔が参道を照らす

宮地嶽神社秋季大祭が9月21日から9月23日にかけて開催され、多数の露店や花火大会などでにぎわいました。宮地嶽神社参道を練り歩く御神幸行列の今年祭王は博多ORIHIMEの白石ありささん(12歳)に、沿道の観客に手を振っていました。



▲牛車から笑顔のをぞかせる白石さん



発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集。掲載を希望する人はプリントした写真を市子育て支援センター「なかよし」に持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限りません。データの持ち込みは受け付けられません。

毎号先着24人で、1月生まれの赤ちゃんは11月20日(水)が受付期限です。受付、問い合わせ 市子育て支援センター「なかよし」(ふくとびあ) ☎0940・35・8382 休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日 ▶写真申込フォーム

